京都大学

臨床倫理学入門コース

2025年度

【目標】本コースは、臨床現場の倫理的な問題に遭遇し、それを解決しようとする人が、問題の考え方や倫理的・法的な基礎知識を学び、適切な対応策を立てて実践する能力を身につけることを目標にしています。日々の臨床で、倫理的な問題をどうにかしたいと思っている方、臨床倫理コンサルテーションや意思決定支援を基本から体系的に学びたい方、受講生同士の議論を通じて様々な視点や考え方を習得したい方、臨床倫理学の理論だけでなく解決方法を習得して実践したい方など、多数のご参加をお待ちしています。
【実施方法】本コースでは、まず1日目に2時間のオリエンテーション（オンライン）を行い、その後各自で動画（オンデマンド授業）を視聴していただき（約6時間）、2日目に終日のディスカッションのセミナー（会場参加・オンライン参加のいずれかを選択いただきます）を実施します。

オリエンテーション 2025年 7月31日㈭ 18:00～20:00（オンラインでのライブ配信のみ）

ディスカッション 2025年 9月26日㈮ 10:00～17:00

※参加方法 ①会場（京都大学吉田キャンパス内）／②オンライン（Zoom）
①、②のどちらでご参加いただくかをご選択いただきます。

参加費	一般… 会場参加 22,000円（税込・昼食代込み） オンライン参加 19,800円（税込） 学生（社会人学生は除く）… 5,500円（税込） ※事前に指定口座にお振込・カード決済 ※お客様の都合で、会場参加からオンライン参加に変更された場合でも返金はいたしません。
定　員	50名程度（うち、学生は5名程度）　※応募者多数の場合、選考を行う場合もございます。
対　象	医療従事者やその他の社会人及び、大学生・大学院生（理系・文系問わず）
条　件	• オンデマンド授業およびZoomによるライブ授業に音声で参加可能なデバイス、インターネット環境をご用意ください。 • オリエンテーション、ディスカッション両日の参加が必須です。
主　催	京都大学大学院文学研究科 応用哲学・倫理学教育研究センター（CAPE） 京大オリジナル株式会社

概 要

- 1日目は、zoomによるオンラインにてオリエンテーションを行います。自己紹介や本コースの概要の説明、事例の紹介をします。
- その後、2日目のディスカッションまでに、倫理学や法学の基礎知識、臨床倫理コンサルテーションの方法などについて、各自で講義動画をご視聴いただきます。
- 2日目のディスカッションでは、受講生は小グループに分かれ、倫理コンサルタントとして事例を検討します。対話を通じて解決策を検討し、報告していただきます。その後、事例を解説する講義を行います。

申込先▶ https://qr.paps.jp/t9WE0
申込締切▶ 2025年7月22日（火）

問合せ先
京大オリジナル株式会社
TEL：075-753-7778　E-mail：kensyu@kyodai-original.co.jp

プログラム（予定）

▶ 1日目 ライブ授業（Zoomで実施）　7月31日㈭ 18:00〜20:00

- 挨拶・自己紹介
- 臨床倫理学入門コース（オリエンテーション）
- 事例紹介
- 今後の進め方

▶ オンデマンド授業　8月1日㈮ 〜 講座終了後約1ヶ月間

1日目のオリエンテーション後、2日目のディスカッションまでに講義動画を各自で視聴していただきます。
※全講義を視聴するのに、6時間程度かかります。

《**主な講義**》
- 臨床における倫理支援の仕組み
- 倫理学の基礎
- 医療における説明と同意―法の観点から
- 臨床倫理の四分割法
- 治療の決定の際に必要なこと
- 意思決定支援―看護の視点から
- 倫理コンサルテーションについて
- 延命治療の中止―判例とガイドライン
- 治療中止の倫理
- 事前指示とアドバンス・ケア・プランニング

▶ 2日目 ライブ授業（会場での対面およびZoomでのオンラインディスカッション）　9月26日㈮ 10:00〜17:00

※参加方法は、会場参加・オンライン参加から選択していただけます。

- 事例紹介、グループに分かれてのディスカッション、グループ発表
- 事例の解説

※終了後、意見交換会（2時間程度）を予定（対面での参加者のうち、希望者のみ）

講　師

佐藤 恵子（京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻 特任准教授）
児玉 聡（京都大学大学院文学研究科 教授）
松村 由美（京都大学医学部附属病院医療安全管理部 教授）
竹之内 沙弥香（京都大学医学研究科人間健康科学系専攻 准教授）
門岡 康弘（熊本大学大学院生命科学研究部 教授）
長尾 式子（北里大学看護学部 教授）
小川 大成（京都大学大学院法学研究科 特定助教）